

【 第 1 回中標津町自治推進会議報告 】

日 時：令和 4 年 9 月 13 日（火） 19:00～20:45

場 所：中標津町役場 3 階 302 会議室

出席者：12 名

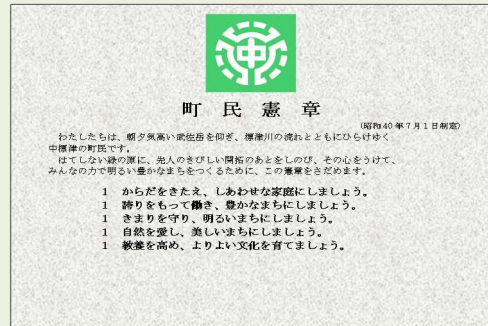
（中標津町自治推進会議委員 7 名、ファシリテーター 1 名、事務局 4 名）

<会議次第>

※開催前に委嘱状交付

- 1 開 会
- 2 町 長 挨 拶
- 3 委員・事務局紹介
- 4 議 題

町民憲章 唱和



- (1) 自治推進会議規則・ルールについて
- (2) これまでの自治推進会議の取組について
- (3) 今年度の自治推進会議について
- (4) 役員選出について
- (5) その他

5 閉 会

<配付資料>

- ①令和 4 年度第 1 回中標津町自治推進会議次第〔省略〕
- ②町民憲章〔省略〕
- ③中標津町自治推進会議名簿
- ④資料 1：中標津町自治推進会議規則〔省略〕
- ⑤資料 2：「自治推進会議のルール」〔省略〕
- ⑥資料 3－1：自治推進会議による取り組み（平成 24 年度から平成 28 年度）
- ⑦資料 3－2：自治推進会議による取り組み（平成 29 年度から令和 3 年度）
- ⑧資料 4：中標津町自治基本条例見直しに関する答申書〔省略〕
- ⑨資料 5：中標津町自治基本条例解説書（令和 4 年 4 月改訂）〔省略〕
- 参考資料：数字で見る中標津町自治基本条例の運用状況（令和 3 年度分）〔省略〕
- 参考資料：まちづくり町民アンケート調査結果報告書（令和 4 年 1 月）〔省略〕
- 参考資料：まちづくり町民アンケート調査結果報告書（別冊）設問別記述意見一覧（令和 4 年 1 月）〔省略〕

<会議結果報告>

※ 委嘱上交付

- 1 開 会
- 2 町長挨拶
- 3 委員・事務局紹介
- 4 議 題

[進行：東田ファシリテーター]



(1) 自治推進会議規則・ルールについて

事務局より「中標津町自治推進会議規則」、「自治推進会議のルール」について説明

東田ファシリテーター

自治推進会議は条例で定められていて、町長から委嘱を受け、諮問機関として組織しているもの。5年後には答申書を作成することになるが、それまでに中標津町の自治はどういう状況か、そもそも自治とはなにかを勉強していく必要がある。

委員

委嘱期間中に現在所属している団体の役（立場）が外れた場合、自治推進会議の委員はどうなるのか。

東田ファシリテーター

自治推進会議ではそういうことも自分達で決める。今年の3月までに議論しよう。

(2) これまでの自治推進会議の取組について

事務局より「自治推進会議による取り組み（平成24年度～平成28年度、平成29年度～令和3年度）」について説明

東田ファシリテーター

答申書の中で「引き続き検討を行っていただきたい課題」として、自治の基本原則である「情報共有」、「町民参加」、「協働」が推進されているかを確認するための独自アンケート調査、町の広報紙を活用した啓発活動、町議会及び全町連役員との対話による意見交換などの継続や、これら以外でも自治基本条例を町民に浸透させるような取り組みを行ってほしいと記載されている。

また、N-CANからの提案に対する検討や、条例・解説書をわかりやすくするための取り組みとして漫画作成などが引き継ぎ事項となっている。

(3) 今年度の自治推進会議について

東田ファシリテーター

今年度は、来年以降の4年間で何に取り組むか、どういうスケジュールで進めるか、について決める。まずは次の1年間をどう過ごすかが決まってなければならない。

漫画作成について

委員

この5年間で実現したい。予算をつけてほしい。

事務局

お任せください。新年度に向けて前向きに検討する。

委員

漫画の案は自治基本条例・自治推進会議を町民に浸透させたい、特に将来の町を担う若い人達にもっと知ってもらいたいという思いから生まれた。最初から高校生などの学生を会議に参加させることができれば、若い人達の考えをより反映できる。

東田ファシリテーター

良い案だと思う。違う層に働きかけていきたいよね。

委員

会議の開催時間を昼間にして、開催場所も計根別にするなど学生が参加しやすくなるよう工夫したい。

N-CANからの提案について

本間委員

個々がお互いを受け入れあう「対話」というスキルを学んでいけば町内の様々な話し合いが促進されるのではないかと考え、去年N-CANでは町から補助金をいただき町民ファシリテーター養成講座を開いた。町民自分たちの力で町を変えていけるよう、今後もまちづくりの現場を支えていってほしいという思いから、前期最後の自治推進会議の中で、町民ファシリテーターの登録制度を町として作ってくれないかとお願いしたところ、いいですよと回答をもらった。改めて検討いただきたい。

東田ファシリテーター

会議の司会進行や、議題を取りまとめて見える化する、時間管理をする役目はファシリテーター、ファシリテーションの技術。その技術を習得した町民ファシリテーターを町の制度として登録し、会議に入り込んでもらう。静岡県牧之原市ではすでに市民ファシリテーター制度が登録されていて、中には行政職員も市民ファシリテーターとして活躍しているなど全国的に広がってきている。

N－C A Nからの提案の内容は、中標津町ではどういう仕組みの登録制度を作るか、を自治推進会議で話し合ってもらえませんか、制度を作るお手伝いをしてくれませんかというものと、N－C A Nに所属している町民ファシリテーターが現在の私の立場と取り替わり、お試しで自治推進会議のファシリテーターとして参加させてもらえませんかというもの。ただ、いきなり任せることはできないので、第3回会議から少しずつ入り込んでいけるよう、次回から話し合いを進めていただきたい。

⇒委員賛成により検討を進めることで決定

委員

町民ファシリテーターに報酬はでるのか。

東田ファシリテーター

完全に引き継げれば私の分をそのままお渡しできるがそれまではない。

本間委員

N－C A Nでは今年度町内会長宛にアンケート調査を実施する。条例の中で町内会と町民活動団体が一括りとなっているが、前期ではこれを分けられないかと意見が出ていた。しかし、結論に至るまで話し合いが進まずまだ分けられる段階ではないという結論に至った。それもあり、まずは町内会長からお話を聞かせてもらうために取り組むもので、結果についても共有しながら5年後の諮問の時にその部分をどうするか、判断材料になればと思う。

東田ファシリテーター

条文（第4章町内会及び町民活動団体）に関連するところなので意識して取り組んでいこう。引き継ぎ事項の他にもやりたいことがあったらどんどんプラスしていこう。今後の会議の内容、進め方、順番については私と事務局で整理した後、委員の皆さまとも話し合って決めるというのがこの会議のミソ。

（４）役員選出について

東田ファシリテーター

話し合いにより選出したい。

委員

条例策定から携わっている本間委員を会長に推薦したい。副会長は唯一公募であがってきている飯野委員を推薦したい。

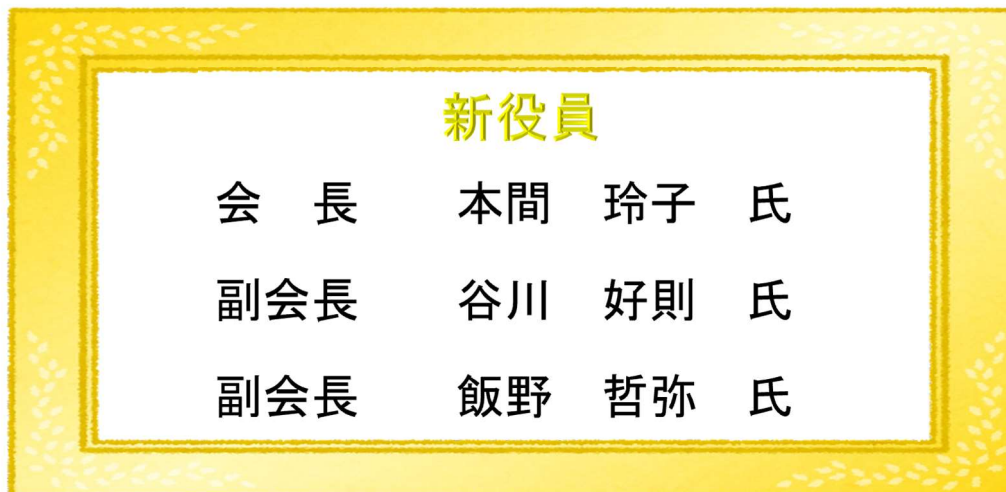
委員

自治推進会議は町内会と深く関わるので全町連から推薦された谷川委員も副会長に推薦したい。

委員

これからは女性の力無くして自治だとか共助は守れないのではと思う。そういう意味合いではどんどん女性の方にも進出して行ってほしい。女性の意見を取り入れていけるような組織なり世の中にしていかなないと自治は進まないと思う。

⇒委員満場一致で賛成！



新役員挨拶

本間会長

正直驚いている。そういう風に思っていただけなのはありがたいこと。5年間よろしくお願いします。

飯野副会長

皆さんと学びながら、自分も一人の酪農家という立場もあるので郡部からの意見も取り入れていければと思う。よろしくお願いします。

谷川副会長

この会議と町内会が色んな意味合いで重複するところもあるので情報交換していけたら。自治を守るためには、自治を理解することが重要になると思っている。よろしくお願いします。

(5) その他

事務局

行政評価の関係で外部評価委員を募集しており、可能であれば自治推進会議委員から3名程度、外部評価委員として選出していただきたいがいかがか。

過去に自治推進会議から外部評価を切り離した経緯があるのに、また担うことに対してどう感じるか率直に意見を伺いたい。そもそも切り離した時はどういう議論だったのか。

東田ファシリテーター

当時、『自治』は行政や町民などを含めた自治の場で考えるもので、『外部評価』は外の人
が評価するべきものであって、自治推進会議とは目的が違うよねという議論だった。メンバ
ーが被るのは問題ないと思う。

事務局

狙いとしては町の実施事業の一つ一つが自治基本条例の趣旨に沿った事業になっている
か、成果をあげているか、そういう視点から評価いただきたい。

委員

ちょうど3人なので会長と副会長がよいのでは。

委員

自治推進会議委員の中で1年ごとに外部評価委員を入れ替えるのはどうか。

⇒異議なし

事務局

選出いただき感謝する。3名については外部評価委員もよろしく願いいたします。

また、もう一つ提案があり、現在経済振興課主幹として派遣されている方は、公共政策大
学院の社会人枠で道庁に勤めながら大学院に通っており、学術的に住民自治を学んでいる。
そこで、困ったとき、詰まった時にアドバイスをもらえるよう、講師ではなくオブザーバー
としてこの場に居ていただけないか申し込みたいがいかがか。

⇒異議なし

事務局

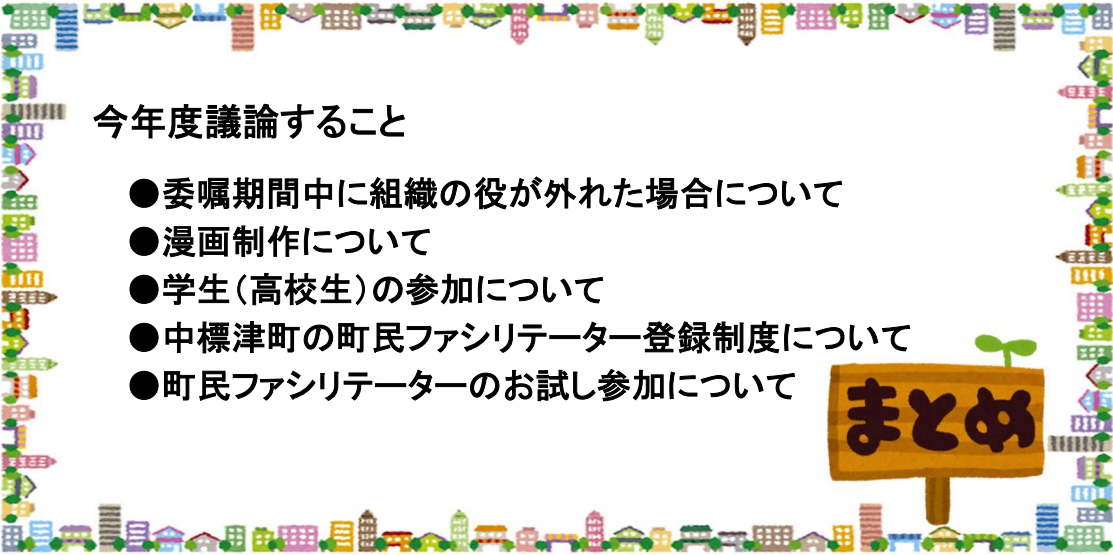
実際に来るかは本人次第だがこれから打診させていただく。

東田ファシリテーター

次の会議日程について、12/19（月）、20（火）、21（水）のいずれかに開催したい。
第3回会議は3月開催を想定している。

事務局

本日話し合っていた内容については、会議報告として内容をまとめ、後日送付させ
ていただきます。また、会議公開のルール4-7で規定がありますとおり、中標津町ホーム
ページ、役場のまちづくり情報コーナー、総合文化会館、支所等で閲覧に供することとなっ
ておりますのでご理解のお願いいたします。次回の日程、場所等については、調整後改めてご
連絡させていただきます。



今年度議論すること

- 委嘱期間中に組織の役が外れた場合について
- 漫画制作について
- 学生(高校生)の参加について
- 中標津町の町民ファシリテーター登録制度について
- 町民ファシリテーターのお試し参加について



閉 会